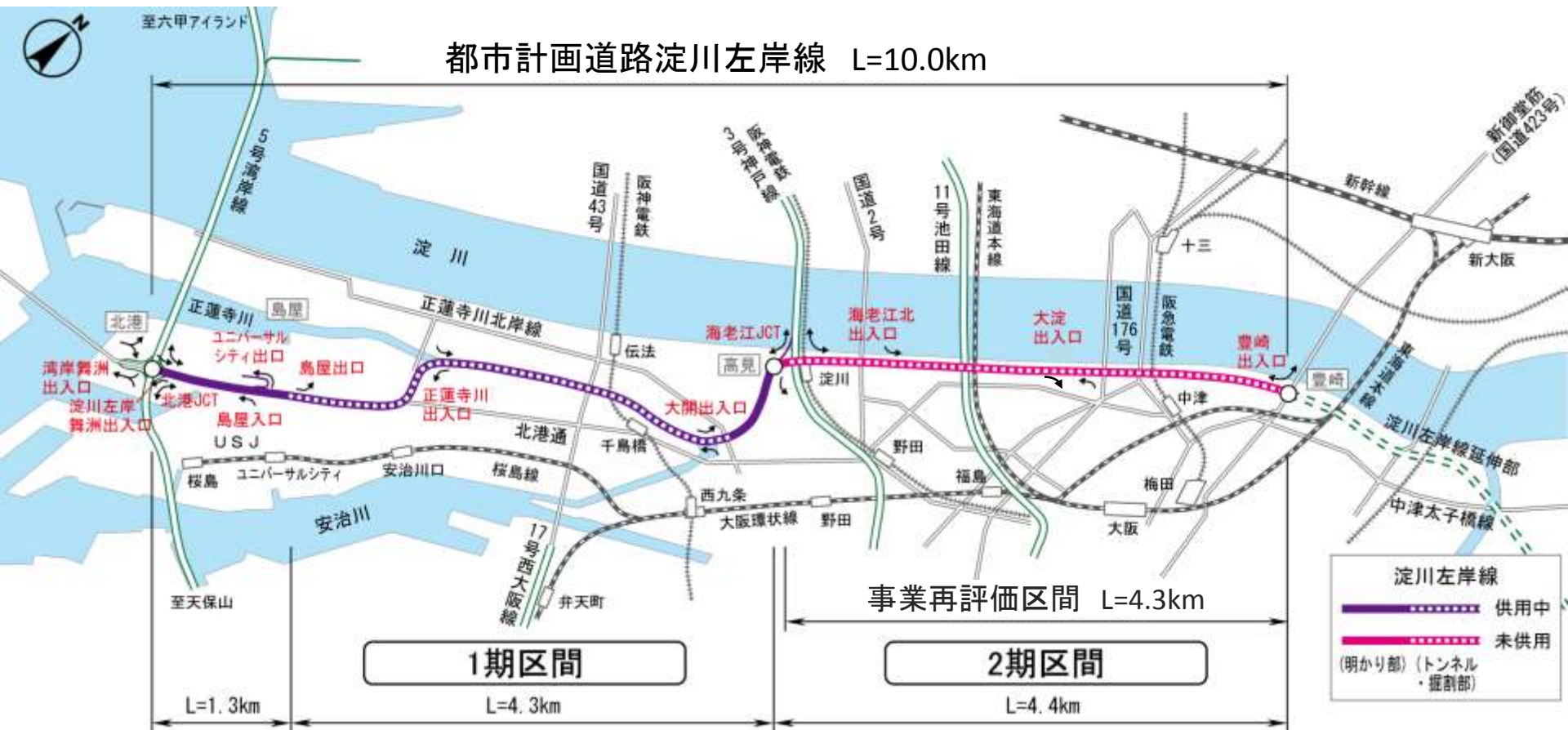


図1 位置図

(2事業概要①所在地)



事業主体	阪神高速道路(株)	大阪市 阪神高速道路(株)
------	-----------	------------------

※未供用区間のJCT名およびランプ名は仮称

供用年	平成 39 年度(平成6年度～部分供用開始)
基準年	平成 29 年度
費用の算定期間	事業費:昭和62年度～平成38年度 維持管理費:平成6年度～平成55年度
便益の算定期間	平成6年度～平成55年度

		事業全体
便益 (B)	走行時間短縮便益(億円)	9,358
	走行経費減少便益(億円)	573
	交通事故減少便益(億円)	88
	計(億円)	10,018
費用 (C)	事業費(億円)	6,101
	維持管理費(億円)	368
	計(億円)	6,469
<b>費用便益比(B/C)</b>		<b>1.5</b>

※費用及び便益額については平成29年度の価値に換算

※費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※費用については平成28年度までは実績値・平成29年度からは計画値とし、便益については推計値による

# 図3 進捗状況

## (4 事業の実現見通しの視点 ②事業規模)

- 淀川堤防と道路トンネルが一体となる前例のない構造物に対する、安全性確保に係る検討内容のとりまとめ完了。(平成28年3月)
- 淀川左岸線延伸部が新たに計画追加され、合わせて本路線について換気所数の変更や位置変更、淀川南岸線とのランプを廃止する等、都市計画変更の手続き完了。(平成28年11月)
- 用地取得については残り5件(平成28年度末時点・公有地除く)



※未供用区間のJCT名およびランプ名は仮称



図4 進捗率の推移

(4 事業の実現見通しの視点 ③総事業費)

